

河床砂礫の移動機構に関する一考察

九州大学応用力学研究所 ○篠原謹爾

山口大学 工学部 椿 東一郎

河床の砂礫の運動機構を調べるために、水路底面上に着色した砂粒をおき、一定時間水を流した後の着色砂の分布から、個々の砂の移動確率および平均移動距離を求める実験を行った結果について報告する。